

Brass Festa 多摩'97

客演指揮

丸谷明夫(22日のみ)

(大阪府立淀川工業高等学校吹奏楽部顧問)

ソリスト

馬込 勇(23日のみ)

(リンツ・ブルックナー交響楽団首席奏者)

演奏

都立永山高等学校吹奏楽部

多摩ウインズ

合同バンド(一般参加による)

日時

1997年2月22日(土)

開場 17:30 開演 18:00

1997年2月23日(日)

開場 13:00 開演 13:30

会場

パルテノン多摩 大ホール

主催

都立永山高等学校吹奏楽部

ごあいさつ

多摩市長 白井千秋

Brass Festa 多摩'97の開催に当たり、心からお祝い申し上げます。

この演奏会も、回を重ねるごとに市民にも定着し、ますます充実したものになっていることをたいへん嬉しく思います。

都立永山高校吹奏楽部の皆様をはじめ、演奏者全員が日頃の練習の成果を思う存分発揮し、実り多い一日となるよう願っております。

最後に、この演奏会のご盛会と、会場にお越しの皆様方のご健勝をお祈りし、ご挨拶とさせていただきます。

多摩市議会議長 山田勝義

Brass Festa 多摩'97の開催大変おめでとうございます。

都立永山高校吹奏楽部を中心に、その卒業生で結成された多摩ウィンズと一般参加による合同演奏会が、多摩市の文化の殿堂バルテノン多摩大ホールに於いて盛大に催されることは、出演者の方々をはじめ関係者各位や会場にお越しのファンの皆様に、大きな喜びと感動を与えてくれることと期待しております。

日頃から、都立永山高校吹奏楽部の皆様には、めいぶるフェスタ多摩やはづき祭等々様々な地域行事にご協力を頂き敬意を表しますとともに、今後益々のご発展とご活躍を祈念いたします。

多摩市教育長 蓮池昇一

Brass Festa 多摩'97の開催、誠におめでとうございます。

都立永山高校吹奏楽部は、日頃の研鑽により、各種の吹奏楽コンクールに優秀な成績をおさめているすばらしい実績と伝統を築かれていることに、また、多摩市民にその成果を発表していただけることに、深く敬意と感謝をいたしております。

そのお陰で多摩市の小中学校及び青少年に音楽を愛好し、吹奏楽を通して交流を深める文化活動が高まりつつあります。

社会の変化に伴い、人間として心豊かに主体的に生きる生き方、教育においては感性を育てることが従前にも増して強く求められています。

この様な期に、本演奏会が多摩市の青少年に夢と希望を与え、文化創造のかけ橋となることを期待いたしますとともに、開催にご尽力いただいた方々にお礼申しあげ、あいさついたします。

多摩市吹奏楽連盟 柳田淳一

多摩市制20周年行事の一つとして1992年に発足した「Brass Festa 多摩」も今回で第6回を迎えるはこびとなりました。

都立永山高校吹奏楽部のみなさんを中心に、市内中学校、近隣の高校の皆さんのご協力、多摩市文化振興財団のご支援、そして吹奏楽を愛好する市民の皆様のおたかひご声援のたまものと厚く感謝申し上げます。

この演奏会の過去を振り返りますと、ジェームス パーンズ先生をはじめ毎年すばらしい音楽家をお招きしてまいりました。本年は、大阪の淀川工高吹奏楽顧問の丸谷明夫先生、またリンツのブルックナー交響楽団のアゴット奏者馬込 勇先生をお招きすることができました。合同バンドに出場する中高生の皆さんにとっては吹奏楽の勉強の大変よい機会になることと思います。今年もまた、若い皆さんの熱気溢れるサウンドがバルテノン大ホールいっぱいに響き渡ることでしょう。合同バンドの演奏にもあたたかいご声援をお願いいたしますとともに、これからの多摩市の吹奏楽がますます盛んになることを願って、ご挨拶といたします。

Brass Festa 多摩'97の成功を祈る

学校長 田中昭光

今回の合同バンド演奏会は、東京都教育委員会が昨年度から推進している「都立高等学校I・C（個性化・特色化）事業」として、本校の吹奏楽部と地域の中学生や社会人（本校卒業生）が合同して行う大演奏会です。地域の中学校でも吹奏楽部の演奏活動は盛んですが、生徒数の減少から大編成での演奏活動ができない状況にあると伺っております。幸いにして、本校の吹奏楽部は日頃から多くの部員が熱心に練習に励み、東京都の代表として全国大会に連続7回の出場を果たし活躍しております。また、地域の小・中・養護学校や地域の行事などでの演奏活動を活発に行い地域の方々に親しまれております。合同演奏会に参加されます地域の方々や部員との合同練習や交流を進めながら、学ぶ喜びや連帯する喜びを共に味わい、合同大演奏会を成功させ、感動を体験されることを期待しております。

ご後援ご協力いただきました大勢の方々的心から感謝申し上げます。

都立永山高等学校PTA会長 篠田澄子

暖冬と言われておりますが、まだ寒さの続くこの頃です。

永山高校では吹奏楽部をはじめ、さまざまな部活動が盛んであり、各部員達はそれぞれ目標を目指し毎日頑張っています。

吹奏楽部は今年度も全日本吹奏楽コンクールに7年連続出場することができました。これも部員の努力もさることながら、顧問の先生方、諸先輩方の日頃のご指導と地域の皆様のお暖かいご支援ご協力の賜と深く感謝申し上げます。

本日の演奏会で練習の成果を十分発揮されることを願い、皆様方にはごゆっくり鑑賞されなお一層激励ご支援をお願い申し上げます。

プログラム

● 22日 ●

第一部 演奏 永山高校吹奏楽部

Hoch Heidecksburg!.....作曲 R.HERZER 編曲 A.V.RICHARD HUBERT
吹奏楽の為の第一組曲 変ホ長調 作品28a作曲 G.HOLST
ジャパニーズ・グラフィティ〜G・Sコレクション〜編曲 横内 章次

第二部 演奏 多摩ウインズ

そよ風のマーチ作曲 松尾 善雄
ハリウッド万歳作曲 R.A.WHITING 編曲 岩井 直溥
舞踏会の美女作曲 L.ANDERSON
踊り明かそう作曲 F.LOEWE 編曲 岩井 直溥
守ってあげたい作曲 松任谷 由実 編曲 磯崎 敦博

第三部 演奏 合同バンド

美中の美作曲 J.P.SOUSA
祝典序曲作曲 D.SHOSTAKOVICH
カーペンターズ・フォーエバー編曲 真鳥 俊夫

● 23日 ●

第一部 演奏 多摩ウインズ

ハリウッド万歳作曲 R.A.WHITING 編曲 岩井 直溥
舞踏会の美女作曲 L.ANDERSON
踊り明かそう作曲 F.LOEWE 編曲 岩井 直溥
ナイト・アンド・デイ作曲 COLE PORLER 編曲 小山 恭弘
守ってあげたい作曲 松任谷 由実 編曲 磯崎 敦博

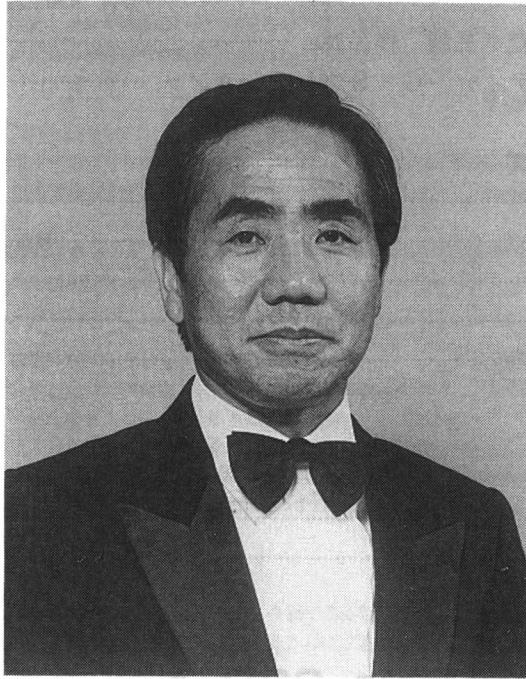
第二部 ファゴットソロ 馬込 勇 演奏 永山高校吹奏楽部

FAGOTT KONZERT.....作曲 ADOLF SCHERBAUM

第三部 演奏 永山高校吹奏楽部

第一旋法による八声のカンツォーネ（金管八重奏）作曲 GABRIEL
6人の打楽器奏者の為のTALA（打楽器六重奏）作曲 西村 朗
国民の象徴作曲 E.E.BAGLEY
イギリス民謡組曲作曲 R.V.WILLIAMS

客演指揮者紹介



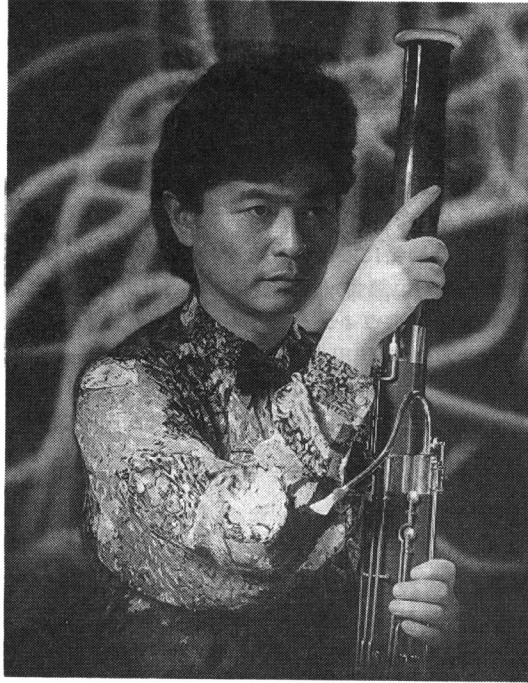
丸谷 明夫（まるたに あきお）

1945年9月5日滋賀県生まれ。大阪府立淀川工業高等学校情報技術科教諭。大阪府吹奏楽連盟副理事長。日本の吹奏楽界で知名度ナンバー1の指揮者・教育者。昭和49年から23年間、吹奏楽の甲子園とも呼ばれている、全日本吹奏楽コンクールに連続出場の大会記録保持者。本年度も期待にたがわず関西代表として全国大会に出場。堂々の金賞受賞。1992年第1回毎日音楽教育振興賞受賞。

また、全国高校選抜吹奏楽団の指揮者としても活躍。アメリカやメキシコ、ヨーロッパ各地へ遠征。府立淀川工業高等学校単独でも中国、アメリカからの招待で海外演奏旅行を行い、見事な国際文化交流のお手本を示された。

150名の部員を3グループに分け、独特の運営と指導により、楽しく活気に満ちた部活動を展開。全国大会の市販演奏ビデオや吹奏楽専門誌の記事により全国にファンを持つ。

ソリスト紹介



馬込 勇 (まごめ いさむ)

1956年東京生まれ。故・三田平八郎、近藤壽行氏に師事。'75年国立音楽大学附属高校卒業後、渡欧。ウィーン国立音楽大学にてカール・エルベルガー氏に師事する。'81年同大学を卒業し、最優秀賞とオーストリア政府文化大臣賞を受賞し、ムジークフェラインザール定期演奏会でデビューを飾った。日本人として初めてウィーン・フィル奨学生試験に合格。指揮者テオドール・グシュルバウアーの招きで、リンツ・ブルックナー管弦楽団首席奏者に22歳の若さで就任し、現在にいたる。また第36回ヴィオッティ国際コンクールで特別賞を受賞。以後、ウィーン交響楽団、ORF放送オーケストラ、ウィーン・トーンキュンストラ管弦楽団をはじめとし、30を越える著名なオーケストラと共演した。また、ウィーン九重奏団とアンサンブル・オクトゴン・ウィーンのメンバーとしてザルツブルク音楽祭やブレゲンツ音楽祭に出演し、ヨーロッパの主要都市で公演し好評を得る。そのほか新作初演にも意欲的で、オーストリア作曲界の重鎮であるA.ウール、P.コント、B.スルッアーより協奏曲やソナタなどを献上されている。'88年より北京中央音楽院の客員講師として招かれている。'90年ウィーン・モーツァルト協会賞を受賞。'91年、ハーブとのデュオ「メイプル・ラヴ」のCDを発売、好評を得ている。今、最も注目されている管楽器奏者である。現在国立音大で後進の指導にあたっている。

23 日 第 2 部 解 説 者

廣兼 正明 (ひろかね まさあき)

1934年東京生まれ。早稲田大学卒。現在東京都八王子市在住。

日本ビクター（レコード本部）、日本フォノグラムを経て、ワーナー・パイオニア（現、ワーナーミュージック・ジャパン）を1992年に定年退職。以後音楽評論家として、音楽雑誌、CDライナーノーツの執筆やCD全集物の企画等で活躍しており、1995年には音楽之友社より「アマチュアが一番、オーケストラ入門～アマ・オケで名曲を奏こう」を出版。また、ウィーン弦楽四重奏団を我国に紹介し、その演奏会やレコーディングの実現に寄与。ウィーン・フィル、チェコ・フィルをはじめとして、ウィーン、プラハにオーケストラ関係に多数の友人を持つ。現在、ミュージックペンクラブ（元・音楽執筆者協議会）運営委員。専門分野は室内楽。

一方、生涯の趣味としてのヴィオラ、そしてアマチュア・オーケストラ経験は40数年にわたる。「早稲田大学交響楽団」、「ACC（アメリカ文化センター）オーケストラ」、「アンサンブル・バロック」、「高松交響楽団」、「都民交響楽団」、「吹田交響楽団」を経て、現在「八王子フィルハーモニー管弦楽団」ヴィオラ首席。

曲 目 紹 介

「Hoch Heidecksburg!」(ハイデックスブルク万歳!)

R.Herzer作曲

ヘルツァー (1878-1914) はマーチ作曲家と呼ばれるが、この1曲で名を残した。テューリンゲン大森林の緑を縫って流れるザール川沿いにそそり立つ、シュヴァルトブルク＝ルードルシュタット侯の古城を讚えるコンサート・マーチ。

「吹奏楽の為の第1組曲変ホ長調 作品28a」

G.ホルスト作曲

1909年の作品で、ホルストのバンド・ミュージック(吹奏楽)の第1作にあたる。彼は幼いときからトロンボーンを吹いていたのでバンドの性格をよく知っており、オーケストレーションも実に巧い。また3つの楽章中「行進曲」の2つの主題以外は、すべて同じ楽句からとられ、作品全体の統一に対して配慮されているのが特徴といえる。

第1楽章 シャコンヌ

アレグロ・モデラートでユーフォニウム、バス、コントラバス、クラリネットが荘重なシャコンヌ主題が出され、様々な楽器に受け継がれて15回繰り返される。

第2楽章 間奏曲

ヴィバーチェでスケルツォ的な主題は、シャコンヌ冒頭の3音から派生したものである。

第3楽章 行進曲

デンポ・デ・マルチアで、金管と打楽器による元気な第一主題からスタートする。

「イギリス民謡組曲」

ウィリアムズ作曲

8曲の交響曲をはじめ、「グリーンスリーヴスの主題による幻想曲」などでよく知られるヴォーン・ウィリアムズ(1872-1958)は広い範囲にわたり約180の作品を残している。

彼は王立音楽大学、ケンブリッジ大、さらにベルリン芸術アカデミーで作曲を学んだが、ホルスト同様パーセルの音楽に深い興味を持ち、また、イギリスの古い民謡や舞曲の熱心な研究者でもあった。

この作品は彼の残した3曲の吹奏楽用作品のひとつで、陸軍音楽学校長ソマービル大佐の依頼で作曲、1923年7月4日に行われた同校軍楽隊定期演奏会に於いてアドキンス楽長の指揮により初演されている。

曲名の通り、数多くのイギリス民謡が取り入れられているが、第1楽章の軽快なマーチに「今度の日曜で17才」中間部には「可愛いカロライナ」の2曲、第2楽章にはタイトル曲「いとしのわが子」の他、「緑のやぶ」が使われている。そして最後の第3楽章「サマーセットの民謡」は主部に「朝露を吹き払え」「背の高いドイツ人」の2曲、中間部には「とても高い木」「ジョン・バーリーコーン」という酒の歌が取り入れられている。

この曲もホルストの組曲同様、吹奏楽のための代表的オリジナル作品として、全世界のバンドで愛奏されている。

曲 目 紹 介

「Fagott Konzert」

Adolf Scherbaum作曲

A. シェルバウムは生粋のウィーン子で、ウィーンで育ちウィーン国立音楽芸術大学（旧ウィーン・アカデミー）でフルートを学び、ウィーン・フィルのニダーマイヤーとレズニチェック両教授に師事し、作曲を高名なアルフレッド・ウール教授に学びました。

はじめは、ウィーン・オペラの第1フルート奏者をつとめた後、1952年からリンツ州のブルックナー管弦楽団の首席フルート奏者に就任し、現在に至っています。

作曲家としての活動は、早くからORFオーストリア国営放送、ドイツ放送から多くの依頼を受け、室内楽から交響曲にわたる作品を残しています。この中で代表的な作品である管弦楽曲もヨーロッパ国外で多く取り上げられています。

日本ではコレギウム・ムジクムやヴァイオリン奏者の小林武史氏が多くの初演をし、好評を博しています。

このファゴット協奏曲は、ブルックナー管弦楽団からの委嘱により、同楽団の首席ファゴット奏者、馬込 勇氏のために作曲され、1994年12月6日ブルックナー・ハウスの大ホールにおいて、ロマン・ツァイリンガーの指揮で世界初演が行われました。

曲は、緩—急—緩—急という四つの短い部分で構成されていて、作風はウィーンの12音音楽技法を用いて、ジャズ風に仕立ててあります。オーケストラはユーフォニウムを除いた金管楽器と様々な打楽器を用いて、それにピブラホーンにハーブ・ピアノとコントラバスが加わります。

第1部分 4分の4拍子 レント

冒頭は六小節間が弱奏で提示され、これがブロックのAとしてファゴットの伴奏型として何度も使われています。ファゴット・ソロがカデンツァ風なフレーズを弱奏して、次の部分へ入ります。

第2部分 2分の2拍子 プレスト

ティンパニと太鼓の類のリズムに乗ってファゴットが跳躍の激しいフレーズを吹き出します。終わりにカデンツァが自由な表現によって歌われます。

第3部分 4分の6拍子 自由に

コントラバスがピッチカートで基本となるリズムを刻み、シンコペーションを多用した高低差のあるフレーズを吹きます。最後は、ピブラホーンとソロ・ファゴットがカデンツァ風な二重奏をして終わります。

第4部分 8分の8拍子 プレスト

はじめは第3部分の音楽を引きずっていますが、突然最強奏になり、テンポが早まってプレストに入ります。作曲家はもっと速いテンポを想定しているようです。この部分は高い音を吹いていて、まるでフルートの曲のような錯覚にとらわれます。超絶技巧を駆使したファゴットのパッセージは、楽器法ではファゴットの音域外の最高音「一点ト音」まで駆け登り、クライマックスを築き最後は最低音の「ロ音」を吹きおぼして終わります。

曲 目 紹 介

「ジャパニーズ・グラフィティー」

横内 章次編曲

1960年代後半に大流行したといわれるG.S. (グループ・サウンズ)。ジャッキー・吉川とブルーコメッツ、ザ・ワイルドワウンズ、ザ・ゴールデン・カップス、ザ・スパイダース、ザ・タイガース、それぞれの代表的なヒット曲です。

「舞踏会の美女」

L.ANDERSON作曲

アンダーソンがデッカ・レコードのすすめで作った2枚目のアルバムに含まれている曲のひとつ。美しいワルツだが、タイトルは語呂合わせでつけられたもので、さらに曲の途中でベル（鉄琴）の音が入り、これが美女の「ベル」と引っかけられている。

「ナイト・アンド・デイ」

COLE PORTER作曲 小山 恭弘編曲

1932年に公開されたブロードウェイ・ミュージカル「陽気な離婚」からのナンバー。'30年~'50年頃にミュージカルや映画音楽で大活躍した人気作曲家コール・ポーターが作詞・作曲、主演のフレッド・アステアが歌って大ヒットしました。

ミュージカルのストーリーは、アステア扮するイギリス人の小説家が海辺のリゾートに出かけ、離婚を控えた女性ミミと出会い、恋におちるというラブ・ロマンス。アステアは“夜も昼もただあなた一人を想う。近くにも遠く離れていても・・・”と歌い踊ってミミの心をつかむのです。

このミュージカルは、'34年にフレッド・アステア、ジンジャー・ロジャースの主演で映画化され、日本でも「コンチネンタル」というタイトルで公開されました。また'46年に、ケーリー・グラント主演でコールポーターの伝記映画が制作された際に、この「ナイト・アンド・デイ」が映画のタイトルと主題歌に使われて、人気を再燃しました。

世界的に有名な大スター、フランク・シナトラの愛唱歌として知られていますが、他にもアニタ・オデイ、トリス・デイ、ビング・クロスビーなど、多くのジャズボーカリストが好んで取り上げている名スタンダードです。

「ハリウッド万歳」

RICHARD.A.WHITING作曲 岩井 直博編曲

なんだか思わず淀川長治センセイのニコニコ顔を思い出してしまいそうな、古き良きハリウッド映画音楽の世界ですね。リチャード・ホワイトティングの作品であります。まだこのころアメリカは幸せだったんでしょうね、と…。

そんなわけで、こういう曲ってどうしてもシングルリード・セクションやペット、ポントロ（あ、業界用語だ…）の音色作りに細心の注意を払いたくなってしまうのでありますね。「アノふるきよき音世界」に近づきたくなるというわけですね。でもティーンエイジャーには、わかんないかもしれませぬね、すみませんでした。（「New Sounds in Brass '94」より）

「踊りあかそう」

F.LOEWE作曲 岩井 直博編曲

ブロードウェイ・ミュージカル「マイ・フェア・レディー」の中で最もヒットし、ポピュラーになった主題曲で、言語学者のヒギンス博士によって、レディーとしても教養を身につけさせられている花売娘イライザが、やっとならぶにセリフが言えた喜びを体一杯にあらわしながら歌う大変面白いナンバーです。

プロフィール

● 都立永山高校吹奏楽部 ●

Flute

青 山 由 佳 (3)
 金 野 啓 子 (3)
 ◆齋 藤 陽 子 (2)
 高 橋 亜 希 子 (1)
 細 田 佳 奈 子 (1)

Oboe

出 井 幸 恵 (3)
 ◆竹 上 亜 希 子 (2)
 柏 木 美 津 子 (1)

Clarinet

石 井 直 美 (3)
 桜 沢 雪 江 (3)
 菅 原 綾 子 (3)
 鈴 木 博 子 (3)
 西 潟 拓 弥 (3)
 野 口 夏 子 (3)
 山 田 真 理 子 (3)
 大 島 飛 鳥 (2)
 種 橋 陽 子 (2)
 宮 崎 美 和 (2)
 谷 田 部 元 司 (2)
 ◆山 口 朋 子 (2)
 川 村 夏 輝 (1)
 根 岸 由 佳 (1)
 林 彩 織 (1)
 彦 坂 麻 由 子 (1)
 森 田 千 華 子 (1)
 山 倉 吏 司 (1)

(◆=パートリーダー)

Saxophone

工 藤 幸 司 (3)
 小 林 はる 奈 (3)
 西 牟 田 麻 依 (3)
 ◆比 佐 真 奈 美 (2)
 山 下 智 章 (2)
 鈴 木 博 文 (1)
 前 田 葉 月 (1)

Low wood

青 柳 美 和 (3)
 田 中 夏 海 (3)
 ◆牧 野 隼 人 (2)
 小 林 理 恵 (1)
 廣 瀬 仁 美 (1)

St.Bass

柳 沢 宏 明 (3)
 ◆小 倉 範 子 (2)
 加 藤 瑞 恵 (1)

Trumpet

織 田 千 尋 (3)
 黒 沼 梢 (3)
 小 野 貴 之 (2)
 ◆山 田 友 美 (2)
 湯 谷 隣 吾 (2)
 伊 藤 悠 (1)
 鈴 木 麻 由 (1)
 野 崎 哲 朗 (1)

Horn

小 峯 直 美 (3)
 鈴 木 啓 子 (2)
 ◆田 中 真 由 美 (2)
 根 岸 陸 美 (2)
 門 岡 あ ず み (1)
 長 谷 川 早 紀 (1)

Trombone

清 水 美 樹 (3)
 内 海 愛 (2)
 榎 本 祐 士 (2)
 ◆北 岡 愛 輝 (2)
 秋 永 篤 人 (1)
 伊 藤 あ ず み (1)

Euphonium

廣 川 貴 子 (3)
 ◆山 田 寛 子 (2)
 江 間 智 子 (1)

Tuba

菊 地 歩 子 (3)
 ◆山 本 友 子 (2)
 池 田 晃 佑 (1)
 角 谷 映 子 (1)

Percussion

西 條 由 希 子 (3)
 鈴 木 則 子 (3)
 水 島 章 太 (3)
 ◆阿 部 空 愛 (2)
 ストリーク・キャサリン (2)
 遠 藤 陽 子 (1)
 木 村 賢 司 (1)

我が部は、全日本吹奏楽コンクールに7年連続出場、今年は、銅賞をいただくことが出来ました。その他にもマーチングフェスティバル全国大会2年連続出場、地域の依頼演奏などに参加させていただいています。私達は「音楽・人格ともに最高を目指す」を目標とし、お客様に心から感動していただける音楽を作っていくと日夜練習に励んでいます。

プロフィール

● 多摩ウィンズ ●

Flute

宮下 英士
青山 由佳
大塚 木綿

Oboe

手島 涉
出井 幸恵

Clarinet

石井 直美
川崎 綾子
菅原 綾子
鈴木 博子
高橋 寿明
西潟 拓弥
野口 夏子
山田 真理子
山本 弘美
吉田 幸寿

Saxophone

大森 義基
工藤 幸司
小林 はる奈
原 崇
松嶋 正樹

Low wood

青柳 美和
楫 美和
高橋 香澄

St.Bass

菅 興子
小林 雅耶
高橋 直哉
柳 沢 宏明

Trumpet

浦本 洋平
織田 千尋
黒沼 梢美
寺尾 裕美
平川 千春
古沢 匡史
渡辺 滋子

Horn

大相 太郎
相澤 規雄
池田 朋子
小峯 直美

Trombone

石川 雅彦
木村 元海
清水 美樹
根岸 延江
原 裕美
山口 健吾

Euphonium

会田 智穂
鈴木 綾子
廣川 貴子

Tuba

東川 誠吾
今川 英也
落合 拓也
菊地 歩子
佐藤 圭一

Percussion

大高 達士
奥田 真広
久保 陽子
鈴木 沙織
鈴木 則子
西木 由希
平 浩子
水島 章太
峰 本 剛

90年永山高校吹奏楽部卒業生により結成。A.リード氏を迎え、第2回定期演奏会を開催、92年多摩市市政20周年記念事業「Brass Festa 多摩'92」主催、93年J.バーンズ氏を迎え第3回定期演奏会「Brass Festa 多摩'93」を開催、多摩市文化団体連合主催「めいふるフェスタ多摩'93」出場、95年「国際交流吹奏楽フェスティバルin多摩」出場、他。昨年も10月に行われた「Band Aid for HANSHIN」(阪神大震災チャリティーコンサート)の運営に携わったことは記憶に新しいところである。

プロフィール

● 合同バンド ●

Flute

金子野見藤藤藤野田中
 金古齋齋佐柴島田
 蘭子紀央子瞳子
 啓美由真陽友紀子太子
 友耕綾

Oboe

鈴木竹藤
 木上井
 恵亜美

Clarinet

小島高徳仲原早早林彦保宮宮矢山
 林崎橋永村川崎坂延崎本藤倉
 恵子美か穂樹織美織子由和和子一司
 紗繭さや美瑞沙和彩麻美美裕雄史

Saxophone

大川久保村保山磯野平橋村部佐田坂下
 口保村保山磯野平橋村部佐田坂下
 俊重恵由典くみ沙吹子紀子いずみ明日香夏真葉恵智
 輔徳美利子子緒吹子紀子み香香美月子章
 和恵枝志規

Low wood

青柳林々木葉川
 小佐千戸
 美理久正由

St.Bass

伊藤須
 藤倉賀
 愛里子
 範由美

Trumpet

飯伊犬宇大岡岡小門栗桑菅杉黛
 島藤塚野迫田田野平山子原本
 美沙悠美美希子梨之子征綾奈美佳
 聡智直宜絵貴直尚江真祐

Horn

阿石伊坂佐田田佃中長谷安
 久原地田宗中里川田
 津知田中里川田
 裕真美清沙真亜美早恵
 美子步穂美苗美香紀子
 人史士亨衣瞳輝美泉貴子

Trombone

秋市榎追久小野貝北高半三宮
 永川本保寺嶋岡橋田浦川
 篤敦祐利愛亜弘紗也子
 也子代子

Euphonium

生江吉山
 駒間澤田
 卓智晃寛

Tuba

石大菊松山
 村串地崎本
 麻步真友
 利愛子理子

Percussion

阿大佐佐長藤堀三
 部倉々々木川田上宅
 空裕真美香沙未美
 愛里実幸音亮亜奈

合 同 バ ン ド 紹 介

この合同バンドは、多摩市近隣にある中学・高校吹奏楽部の有志の皆さんで構成されています。これだけの大人数が忙しい中、休日に集まって（平日は学校があるので、集まらないのでした。）練習を繰り返してきました。練習を重ねる度に、めきめき腕前も上達し、ひとつのバンド単独の演奏とはひと味違う響きをお届けできるのでは、と思います。

音楽好きのメンバー達の熱さが伝わる演奏になれば、と一同はりきっています。どうぞお聞き下さい。

出演者の主な所属校（50音順）

多摩市立豊ヶ丘中学校、多摩市立西落合中学校、多摩市立東愛宕中学校、多摩大学付属聖ヶ丘中学校・高校、都立片倉高校、武蔵村山第四中学校

曲 目 紹 介

「美中の美」

J.P.Sousa作曲

1889年、シカゴで開かれた草花の博覧会のために軽快なリズムと流れるような旋律で、スーザが作曲したものです。この草花の博覧会（Fair）で、出逢った麗人（Fairst）というタイトルがついています。邦題「美中の美」は、故堀内敬三の名訳です。

「カーペンターズ・フォーエバー」

真島 俊夫編曲

愛の信頼の歌、いわば心を歌うデュエットとして、1970年代から絶大な人気を得てきたカーペンターズの愛唱歌メドレー。このシリーズでも1974年にベスト・ヒットの「イエスタデイ・ワンスモア」と「シング」が収録されているが、今回は吹奏楽作品でも注目されている真島俊夫の編曲によるもの。「シング」を枕に使い、「愛のプレリュード」「トップ・オブ・ザ・ワールド」、それにバラック「遥かなる影」に続いて「スーパースター」「二人の誓い」等のこれまたお馴染みの6曲が組み込まれている。美しいメロディーが様々な楽器のソロで歌われ、幻想曲風にまとめているのも面白く、文句なしにどのバンドにも歓迎されよう。アンコールナンバーとして申し分ない。

「祝典序曲作品96」

D.Shostakovich作曲

ショスタコーヴィチ(1906-1975)といえば、20世紀最大のソ連（今は、ロシアをはじめとする幾つかの国に分かれてしまいました）の作曲家として知られています。交響曲、管弦楽曲、室内楽、バレエ音楽など、幅広い分野に作品を残しています。その中で、この曲は、ボルガ河とドン河を結ぶ運河が1952年に完成したのを祝って、1954年に作られました。原曲はオーケストラのために書かれていますが、広く吹奏楽版でも演奏され、親しまれています。

華やかな金管楽器によるファンファーレで始まります。ドラマチックな序奏部から、プレストの主部へ移ると、クラリネットが軽快なメロディーを奏します。徐々に楽器が加わり、曲は盛り上がっていきます。この曲は、最初から最後まで、シニカルになりません。ショスタコーヴィチにしては、珍しいスタイルの作品だと思われます。しかしくわしく聴いてみると、転調のしかたなど、凝っているところが随所に見られます。単純そうでも、奥が深いところが、この曲の魅力なのでしょうか。

SHIMOKURA

OCHANOMIZU, OMIYA, HACHIOJI

ビギナーモデルからプロユースまで、世界の一流品を豊富に取り揃え、創業57年の経験と実績をもとに皆様のご活躍を応援いたします。



下倉オリジナル・マルカートシリーズ ニューラインナップ

MARCATO FLUTE < Sophia Series >

- ◆ FL-380 N 販売価格 ¥ 38,000
- ◆ FL-450 S 販売価格 ¥ 45,000
- ◆ FL-900 HS 販売価格 ¥ 80,000

MARCATO SAXOPHONE

- ◆ SOPRANO: SP-100 販売価格 ¥ 70,000
- ◆ SOPRANO: SP-100 E 販売価格 ¥ 98,000New!

◆ SOPRANO: SP-200 販売価格 ¥ 63,000

- ◆ SOPRANO: SPC-30 販売価格 ¥ 120,000New!
- ◆ ALTO: AL-500 販売価格 ¥ 85,000
- ◆ TENOR: TL-900 販売価格 ¥ 90,000

MARCATO TRUMPET

- ◆ TP-100 販売価格 ¥ 29,800New!
- ◆ POCKET TRUMPET: STP-200 販売価格 ¥ 32,900New!

万全のリペア体制が自慢!



あなたの大切な愛器を守る、下倉楽器のアフターサービスシステムは、ご購入頂いた楽器をいつまでも正常な状態でご使用頂くためにヤマハをはじめ各メーカーより認定された熟練リペアマンが楽器のトラブルを解消します。(月1回の無料診断: 本店・第1日曜日、八王子店・第2日曜、大宮店第3日曜日)

ベテラン講師陣も自慢!



下倉楽器はソフト面からのお手伝いも重要な使命と考えています。構成から方向性そして曲に至るまで、どんなことでもシモクラの誇るベテラン講師陣にお任せ下さい。

中古楽器 買取ります。



シモクラならではの高査定にて、あなたの楽器を買取ります。シモクラへTEL後、送ってください。全国どこからでも送料シモクラ負担、即現金を送金、または振り込みます。

YAMAHA SELMER BACH BESSON HOLTON SANKYO ALTUS THE SANKYO GROUP 特約店

お茶の水

下倉楽器



- お茶の水本店 〒101 千代田区神田駿河台2-2 TEL (03) 3293-7706 (代)
- 大宮店 〒330 大宮市大門口2-92 TEL (048) 643-6500 (代)
- 八王子店 〒192 八王子市横山町3-10 TEL (0426) 46-7706 (代)
- 市川営業所 〒272 市川市中国分3-12-11 TEL (0473) 73-7706 (代)
- 中古楽器専門店: セカンドハンズ 〒101 千代田区神田神保町1-6 TEL (03) 3295-4611 (代)
- 弦楽器専門店: 下倉バイオリン社 〒101 千代田区神田駿河台2-2 TEL (03) 3294-7706 (代)

■ Piccolo & Flute / ALTUS, A. R. HAMMING, SANKYO, MIYAZAWA, MURAMATSU, PEARL, P. HAMMING, YAMAHA, etc. ■ Clarinet, Oboe & Fagott / BUFFET CRAMPON, HOWARTH, H. SELMER, MARIGAUX, MÖNNIG, RONDINO, SONORA, STRASSER, W. SCHREIBER, YAMAHA, etc. ■ Saxophone / BUFFET CRAMPON, H. SELMER, J. KEILWERTH, YAMAHA, YANAGISAWA, etc. ■ Trumpet & Flugelhorn / BENGE, BESSON, CONN, COUESNON, F. BESSON, GETZEN, HOLTON, KANSTUL, KING, V. BACH, YAMAHA, etc. ■ Horn / ALEXANDER, CONN, HANS HOYER, HOLTON, YAMAHA, etc. ■ Trombone / BENGE, KING, CONN, COURTOIS, HOLTON, V. BACH, YAMAHA, etc. ■ Tuba & Euphonium / BESSON, MIRAPHONE, STERLING, WELTKLANG, WILLSON, YAMAHA, etc.